

令和6年7月17日

兵庫県が発行する「グリーンボンド」への投資について

兵庫ヤクルト販売株式会社 代表取締役社長 阿部恭大は、このたび、兵庫県が発行するグリーンボンド（以下「本債券」という）に投資したことをお知らせします。

「グリーンボンド」とは、環境改善効果を有するプロジェクトに充当先を限定した資金調達のために発行される債券です。本債券のフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association : ICMA）が定義する「グリーンボンド原則2021」、及び「環境省グリーンボンドガイドライン2022年版」への適合性について、株式会社日本格付研究所から検証を受けており、最上位である「Green1(F)」の評価を取得しております。

本債券の発行による調達資金は、兵庫県が取り組む地域の個性を活かしたSDGs*の達成に資する下表のグリーン化事業に充当されます。

分類	事業内容
汚染防止及び抑制 再生可能エネルギー	➤ 下水汚泥広域処理場整備事業（下水汚泥を利用したバイオガスの生成・固形燃料化）
エネルギー効率 再生可能エネルギー	➤ 県有施設の設備更新（照明のLED化、空調設備の更新、太陽光発電設備の導入）
気候変動への適応	➤ 治水対策の推進を目的とした河川改修 ➤ 土砂災害対策のための治山・砂防対策等 ➤ 豪雨災害時に備えた法面防災対策 ➤ 豪雨時の防災・減災対策を目的としたため池防災対策 ➤ 高潮対策のための防潮堤の嵩上げや胸壁整備
生物自然資源及び土地利用に係る 環境持続型管理	➤ 土砂災害防止や温室効果ガスの吸収に資する森林整備 ➤ 森林整備に必要な林道整備
陸上及び水生生物の多様性の保全	➤ コウノトリの生息環境整備（ため池の浅瀬やビオトープの造成）

当社は、本債券をはじめとしたSDGs債への継続的なESG投資を通じて、今後も社会的責任を果たしてまいります。

*SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標。達成すべき17の目標と169のターゲットで構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています

以上